

おかげさまで昭和フロントは創業60周年
第54回 ストアフロントコンクール

街の未来が
立ち上がる。

FRONT STORE CONCOURS

主催  昭和フロント株式会社

協賛 公益社団法人商業施設技術団体連合会 株式会社商店建築社 株式会社日刊建設通信新聞社
後援 三和ホールディングス株式会社 三和シャッター工業株式会社

街の未来が立ち上がる。

54th STORE FRONT CONCOURS GRAND PRIX



第54回 ストアフロントコンクール グランプリ

東急歌舞伎町タワー

THEATER MILANO-Za パイプアート

〈設計事務所〉 有限会社永山祐子建築設計

〈使用製品〉 汎用材

〈販売店/加工店〉 協栄工業株式会社



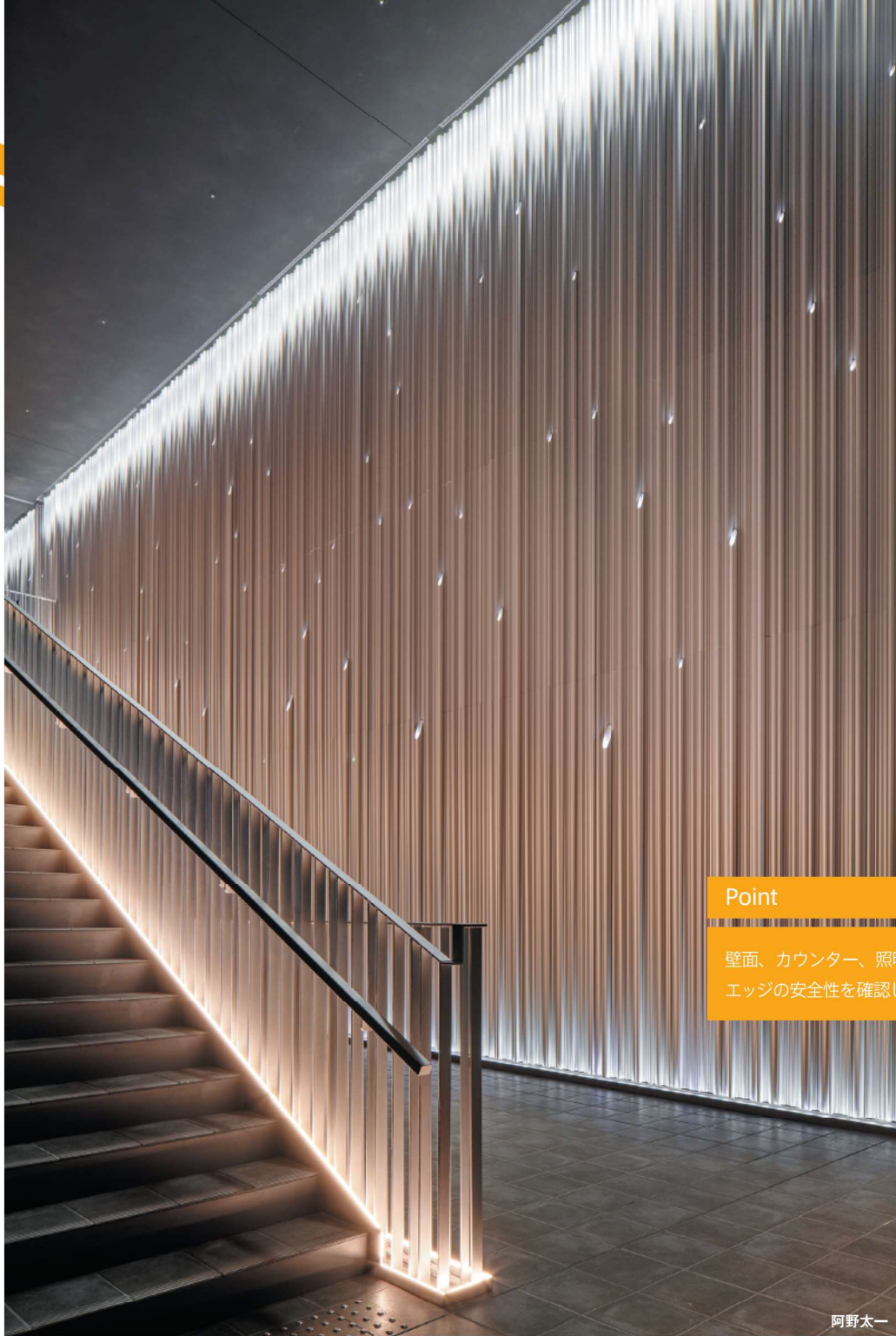
阿野太一

グランプリ 総評

ホワイエ周りにあるユニークなアルミ壁と天井から下がるアルミパイプがアートと呼べる程のユニークさで、これからのインテリアデザインにおける展開が期待されます。

大中小の円弧を組み合わせた3タイプの特製汎用材を正反に使用して複雑な凹凸の壁面や腰壁を構成し、その前に、上端を斜めカットしたサイズの異なる3種の丸パイプをランダムに立て、カット面にLEDを仕込んでいるので、竹の切り口から光り輝く女の子が生まれたという民話を夢想しそうです。高いところで13m、緩やかな感じの壁面の上下端にLED光が仕込まれていて全体の色調を変えることができ、吹き抜け部分では、天井から3種の丸パイプが下がり、3次元のアートになっています。

審査委員長 八木 幸二氏



Point

壁面、カウンター、照明に使われた何百本もあるパイプはすべてエッジの安全性を確認しながら様々な長さで手加工されています。

阿野太一



阿野太一



金賞 軽井沢書店 中軽井沢店
(Karuizawa Commongrounds)

〈設計事務所〉 クライン ダイサム アーキテクト

〈建設会社〉 笹沢建設株式会社

〈販売店/加工店〉 株式会社コーワ建窓

〈使用製品〉 NL300、NL400、スリムフロント外美、FA120ドア、半自動引戸



Point

建物の形にあわせてスリムフロントも弧をえがくように細かく角度を付けて制作されています。

審査委員 Comment

二階屋根より敷地に網を投げ入れ弧を描いた様な屋根、その弧に沿って設けられたガラス壁、野地板間隔と緻密な関係の下、取り付けられた支持柱、それに重なるスリムサッシのガラス壁、これらが内部で重なり合い不思議な透明感と優しさを空間にもたらしている。自然に溶け込んだ親しみを持つ町の本屋がここにあると言える。

第1部 店舗建築部門 総評

構造から自由を得、壁は建築的表情を模索する。既にストアフロントデザインは社会の視線に向き合うコミュニケーションツールとなり、日常のプラットフォームの要素の印象を作品を通して強く感じた。地域差も意味を消しコロナ禍以前の課題であった環境課題と地域性、その関係が一層明確にデザインに求められている。フロントデザインは時代と共に表現の自由さをメーカーとデザイナーは時代性に向き合い可能性を造る そんな印象を持った。

審査委員 往蔵 稲史仁氏



銀賞 ふかや花園プレミアム・アウトレット

〈設計事務所〉株式会社三菱地所設計

三菱地所・サイモン株式会社（デザイン監修）

〈使用製品〉SFMCA-60、スリムフロント外美、HD180 ドア、EcoLEDa



Point

特長的な鉄骨あらわし納まりにアルミフロントがスッキリと納められています。

審査委員 Comment

地元に根ざしたコンプレックス型アウトレット、広場を囲み込む曲面的建築のデザイン、スリムフロントサッシとエントランスドア、欄間部LEDを用いた店舗サインの納まり等、建築的特長を活かした軽快な印象が二階カーテンウォール壁とプロジェクションマッピングへと繋がり地方活性の積極的アイディアと大胆さがユニークだ。



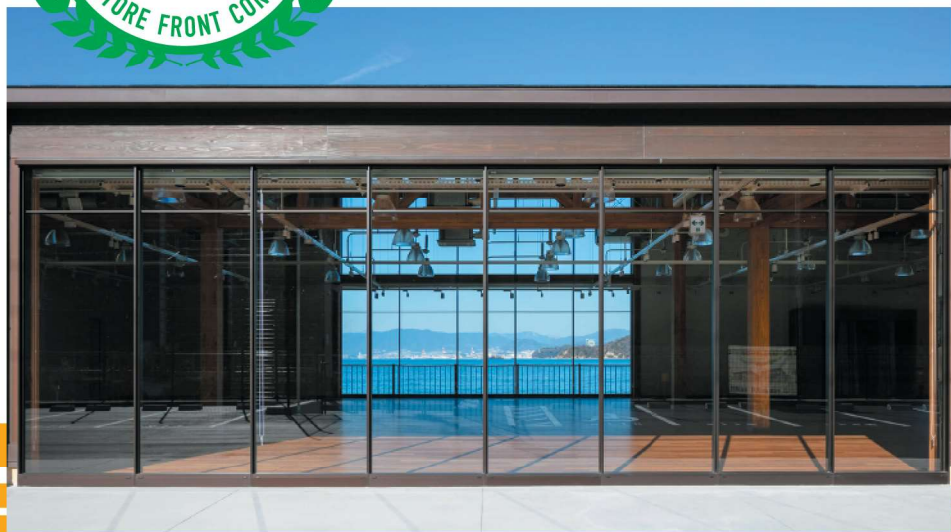
銅賞 ベイサイドビーチ坂物販施設等整備工事

〈設計事務所〉株式会社ネイチュアエンタープライズ

〈建設会社〉株式会社鴻治組

〈販売店/加工店〉株式会社サンケンフロント 株式会社新生サッシ

〈使用製品〉アソート、スリムフロント外美、FA120 ドア、オープンアトレ、フラッシュドア



Point

町を象徴する体験型観光拠点として活用される施設です。大開口のサッシは解放感と自然との一体感を感じられます。

審査委員 Comment

道路面から海に向け開けられた大きな開口窓、それは海とビーチ、そして空を繋げる開口部となり、この建物に軽快さと爽やかさを与えている。その大きな開口部に用いられたスリムフロントサッシは透明感を感じさせ、内外部を一体にし、窓をインテリア的要素へと転換して空間にアクセント効果をさりげなく高めていて心地よい。



金賞 きむら内科小児科クリニック

〈設計事務所〉 中日設計株式会社

〈販売店/加工店〉 太田商事株式会社

〈建設会社〉 まるひ建設株式会社

〈使用製品〉 アソート、スリムフロント外美、FA120 ドア、TEN-写



Point

屋内側に配置された木目調のアルミ枠には LED が組み込まれており、やさしい光が建物を演出するよう計算されています。

審査委員 Comment

カーテンウォールと内部に配置されたアルミ枠に水圧転写された木目の格子が一体となり、ダブルウォールのような軽さもあり、また内部の格子が障子のようなでもありヒューマンスケールの美しさを作り出しています。夜間には、内部の光が外に漏れ、建築物そのものが行燈のようで、街に暖かさをもたらし、地域密着の愛されるクリニックになる予感を感じました。

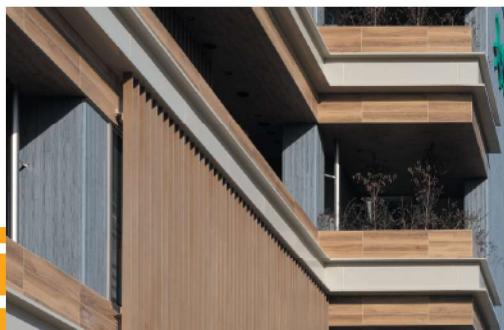
第2部 一般建築部門 総評

ファサードデザインは、内部と街につながる表皮ではありますが、今年は特に、街に対しフレンドリーな佇まいのデザインの建築が多いように感じました。壁とガラスサッシのコントラストを効果的に使用し、また水圧転写技法の木目ルーバーや軒裏の木目柄が外壁の顔になるデザインは、建築のファサードデザインの可能性を示しています。かっこよさだけでなく、そこに人がいなくても、暖かさ、賑わいを感じさせる街に開いていくファサードが多くなることを期待しています。

審査委員 池貝 知子氏

銀賞 K-House

〈設計事務所〉株式会社 UCM 〈販売店/加工店〉株式会社アルシステム
 〈建設会社〉株式会社 UCM 〈使用製品〉アソート、NL400、FA120 ドア、汎用材、TEN-写



Point

木目調のルーバーが建物を特長づけると共に街との調和ももたしています。

審査委員 Comment

アルミルーバーは、街に対し建物との間に中間領域を作り、日差しを効果的にコントロールする機能美を持っています。街に温かな雰囲気を提供している水圧転写技法による木目ルーバーは、本物の木材と違いメンテナンス性にも優れています。ルーバーの色合いもグレーの外壁ととても調和し、横の水平ラインと縦ルーバーのリズムも面白いです。



銅賞 THE V-CITY 麻布十番 PLACE

〈設計事務所〉株式会社三橋設計
 〈建設会社〉風越建設株式会社
 〈販売店/加工店〉株式会社東横ビル建材
 〈使用製品〉SFMCA-60、
 アルミ防火設備



Point

カーテンウォールとバルコニーの配置の仕方で解放感とプライバシーをバランスよく確保しています。

審査委員 Comment

黒いフレームのガラスカーテンウォールに対しファサード面の半分以上に大胆にバルコニーを施し、より街に開いた印象を受けました。またその軒裏に木目のデザインがされていることで、人が集う居心地の良さ、活気と楽しさも感じさせてくれます。夜間のライトアップによる外観は、麻布十番の街並みの中でも一層華やかに目立っていました。

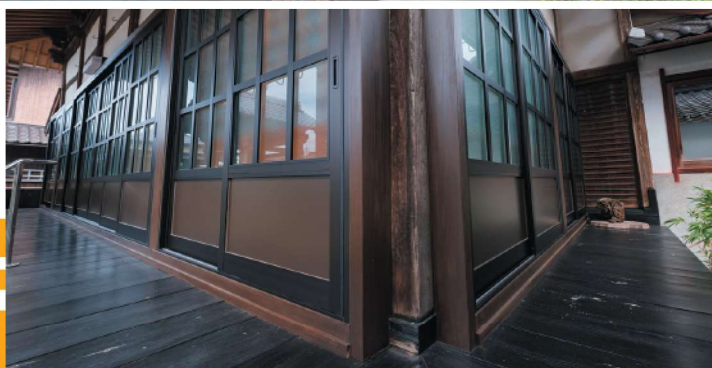
**金賞 長浜市 法信寺**

〈設計事務所〉大滝建築株式会社

〈建設会社〉株式会社岡島ハウス産業

〈販売店/加工店〉サンフロント

〈使用製品〉NL300、スライディングドア

**Point**

既存の木製建具の外側にアルミサッシを違和感なく設置し、二重サッシにしています。

審査委員 Comment

滋賀県は京都府よりも寺が多く、なかでも長浜市は滋賀県で一番多い市なのです。歴史的な寺の維持管理は大変で、古い本堂を保ちながら老朽化対策をするため、既存引違い扉の外にアルミの引き戸を付けています。中央では3本引きにして両側に引き分けているので、従来よりも開放的になりカラーアルミが古刹によく調和しています。

第3部 リニューアル部門 総評

壊しては建てることを続けてきた戦後のまちづくりはSDGsの考え方に適さないのは明らかで、リニューアルによる新しい外装は、イメージの刷新だけでなく、構造補強や機能の増強などさまざまなことが同時進行して、資源や労働力の節約になります。今回の金賞には、新しさよりも古さを守るという役割があり、フロント材が新天地を得た感じがします。

今後一層、SDGs志向で魅力的なファサードを創り出していくのに、フロント材が役立つことでしょう。

審査委員長 八木 幸二氏



銀賞 SAKURA GARDEN

〈設計事務所〉株式会社夢空館
 〈建設会社〉株式会社夢空館
 〈販売店/加工店〉株式会社大建
 〈使用製品〉NL400、HD180 ドア



Point

ガレージスペースをオフィスに転用しています。フロント材を使って明るく入りやすい雰囲気のエントランスとなりました。

審査委員 Comment

ガレージだった場所を単純明快にオフィス化しています。前面をガラス扉と窓にしている、その前の床を1段上げてタイル貼りとし、窓の腰壁とシャッターガイドの内側の壁を板貼りにして、土庇空間のような雰囲気を作っています。コンクリートの外壁、タイル床、木壁、黒いフロント枠が調和していてカフェのようなオフィスになっています。



銅賞 スーパーオートバックス札幌 増築工事

〈設計事務所〉アトリエティーズ設計
 〈建設会社〉株式会社和地建設工業

〈販売店/加工店〉協和サッシ工業株式会社
 〈使用製品〉アソート、リブガラス枠、FA120 ドア



Point

リニューアルにあたり、開口の位置はそのままでもサッシや外壁のデザインを変えることで大きく印象を変化させました。

審査委員 Comment

札幌市の北西、自動車のショールームが多く並ぶ通りに面している車関係の何でもショップ。以前は、赤い屋根、白い壁、青い柱のような前面構成であったが、大規模リニューアルにより落ち着いた色調にまとめられ、風除室を増設した中央エントランスの黒いサッシと新設リブガラス・ショールームの黒枠が全体を引き締める役を果たしています。



総評

ポストコロナの活気が定着して、さまざまな建築のフロント、インテリア、リニューアルの応募が沢山あり、フロントコンクールの意義を感じます。

フロント材やドアなどの既存商品をスッキリと美しく使っているとともに、汎用材のパイプやLEDを併用した意欲的な例もありました。グランプリ作品と第2部門の金賞、銀賞は、まさにその例で、新しい可能性を示しています。第1部門の金賞、銀賞、銅賞のように、スリムフロントを使ってスッキリしたフロントにしている作品や、第2部門の金賞、銀賞のように、アルミ材に木目を水圧転写しているのも注目に値します。また、第3部門の金賞は、各地の伝統的建造物におけるアルミフロントの可能性を感じさせます。

審査委員長 八木 幸二氏

ごあいさつ

受賞されました皆様、誠におめでとうございます。

1970年にスタートしました当コンクールも54回目を迎えることができました。この場をお借り致しまして、皆様の温かいご支援ご協力に心より御礼申し上げます。

全国から応募いただいた作品は2,251件と過去最多となりました。その中でも今回は地域との共生や調和をテーマにデザインされた作品が数多く見受けられ、人と人とのつながりが建築を介して再構築されていることを実感致しました。フロントはまさに「建物の顔」ですので弊社の商品がその一助になっていること、非常に嬉しく思います。

今後もストアフロントコンクールと当社製品を通じ、社会にそして皆様に貢献できる企業としてためめ努力を続ける所存です。今後とも皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。



昭和フロント株式会社
代表取締役社長
笹澤 英夫



審査委員長 八木 幸二氏 東京工業大学名誉教授 工学博士

1944年 愛知県一宮市生まれ
1969年 東京工業大学建築学科卒業
1980年 アメリカ・オクラホマ大学客員助教授
1987年 マサチューセッツ工科大学客員研究員
2010年 東京工業大学名誉教授
2011-2017年 京都女子大学教授

主な作品

多くの住宅作品の他：
1992年 NONK 集合住宅（オランダ・アムステルダム）
1992年 トヨタ労組会館（豊田市）
2003年 グループホームあさひの家（和歌山市）
2005年 菊地医院（下田市）
2009年 医師会館・保健センター（愛知県一宮市）（日建設計と共同）
2011年 光明寺総合体育館（愛知県一宮市）（大建設計と共同）
2017年 USJ 大学 Ilha Verde キャンパス（マカオ）
2020年 福祉サービス就労施設ウイズ（和歌山市）
2022年 芳春会グループホーム（和歌山市）



審査委員 往蔵 稲史仁氏 JCD一般社団法人 日本商環境デザイン協会 会員
JID一般社団法人 日本インテリアデザイナー協会 会員

1950年 富山県生まれ
1972年 桑沢デザイン研究所研究科卒業
土居隆弥デザイン事務所、
casappo&associatesを経て
1983年 有限会社ティーアンドオースタジオ設立

主な作品

リゾートホテル リゾリックス車山高原（長野）・ユーハイム（神戸本店、京都、渋谷）
洋麺屋 五右衛門（国内外展開）・星乃珈琲（国内外展開）
タルトカフェ deux cremes（ソウル）・綾瀬循環器病院（北綾瀬）
あやせハートクリニック（北綾瀬）・CR-3 サービスアパートメント環境デザイン（ホーチミン）
ペトロランド オフィス環境デザイン（ホーチミン）
PAVILLION TOKYO STREET（クアラルンプール）
ホテルオークラ アルビオンアート ショールーム（虎ノ門）
リーガロイヤルホテル大阪 PISA ジュエリーサロン（大阪）
Aux Bacchanales コレットマール（横浜）・Oslo Coffee（四谷）

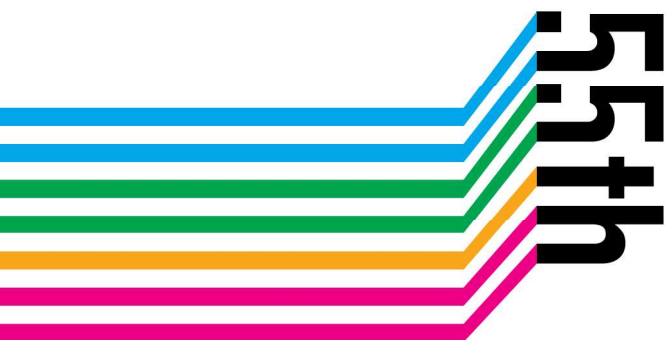


審査委員 池貝 知子氏 JCD一般社団法人 日本商環境デザイン協会 会員
JIPA一般社団法人 日本インテリアプランナー協会 会員

1990年 日本女子大学住居学科卒業
株式会社松田平田設計を経て
2006年 株式会社アイケイジー設立
2005-2021年 日本女子大学家政学部
住居学科 非常勤講師

主な作品

『代官山 T-SITE』のクリエイティブ・ディレクションをはじめ、
二子玉川蔭屋家電（2016）JCD デザインアワード金賞＋近藤康夫賞、
B&B Italia Tokyo、西安/YJY（2019）IIDA Best of Asia Pacific Design Awards ベスト賞、
第6回インテリアプランニングアワード原兆英賞、
深圳/前橋 Yan、遠藤照明/オフィス兼ショールーム（GOOD DESIGN AWARD2022 受賞）
等国内外商業、国内住宅を手掛ける。



第55回ストアフロントコンクール作品募集は
2024年春頃開始予定です。
ふるってご応募ください。



昭和フロント株式会社
SHOWAFRONT



〈本社〉
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-7
TEL (03) 3293-6737 (代表) <https://www.sfn.co.jp>

お問い合わせ